



故安倍晋三元総理大臣のご逝去に際して心から哀悼の意を表します。

さて、以下はHP記事「日フィンランド友好記念碑訪問」(※)の続きです：

[※https://www.fi.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00287.html]

昌谷氏は、1914年に外務省へ入り、ドイツ、中国に勤務し、フィンランドには1940年から44年まで在勤しました。1936年にヘルシンキに日本公使館が開設されてから、昌谷氏は三代目の特命全権公使でした。

当時、世界は第二次世界大戦で激動の時期でした。

日本は1941年12月に太平洋戦争に突入、当初は戦勝を続けるも、42年半ばには早くも戦況は悪化し始めます。

一方、フィンランドは、1940年3月に冬戦争は終結しますが、41年6月に継続戦争が勃発しました。しかし43年2月にはスターリングラードでナチス軍は敗北、44年2月にはソ連軍がヘルシンキを空爆しフィンランド攻撃を本格化、9月に休戦条約が締結されました。

この流れの中で同年9月に日本とフィンランドは外交関係を断絶しました。

このような戦禍にあって 1943 年秋に植樹された木々は、約 80 年を経て、現在、夏のヘルシンキに静かに緑陰を落としています。

この植樹と記念碑に込められた日フィンランド両国国民友好への思いは、これからも大切にして行かなければならないでしょう。

2022 年 7 月

駐フィンランド大使 藤村和広

